



C07

サイバーセキュリティ



若手セキュリティイノベーター育成プログラム SecHack365

～目指せ！セキュリティイノベーター～



概要

自ら手を動かし、セキュリティに関わる新たなモノづくりができる人材 (セキュリティイノベーター)の育成を目的としたプログラム。NICTの持つ長年の研究成果を利用できる環境を提供し、365日かけて指導・育成する長期ハッカソン。

SecHack365の5つの特徴



年6回の集合イベント

アイデアソン・ハッカソンのイベントを開催。年間6回実施し、継続的に開発を指導。



学生向け支援

学生は集合の際の必要経費を全額補助。学業との両立についての相談や進路相談も可能です。

※学生および収入が無い方は旅費宿泊費等の実費相当分全額補助



NICTならではの

サイバーセキュリティの研究開発のノウハウや、実際の貴重な攻撃データ等を活用できる“NONSTOP”が利用可能。



最先端技術の体験

先端企業の見学による社会体験で発想力を強化。ゲスト講演者からプレゼンテーションスキルや知識を習得。



オンラインコンテンツの活用

倫理・法律を含むオンラインコンテンツも活用。遠隔でもチャットやタスク管理ツールを使いコミュニケーションを図ります。

SecHack365の365日



オンラインでの指導や相談、NICTの遠隔開発実習環境“NONSTOP”の提供

特徴

- 25歳以下の学生及び収入のない方は、交通費・宿泊費等の実費相当額を補助。
- 他にはない長期ハッカソンで、「作る・見せる・意見をもらう」を徹底的に繰り返し作品を作りあげます。

ユースケース

20名以上のサイバーセキュリティの研究者やスペシャリストからの直接指導、「サイバーセキュリティ」に対する熱い思いを持った仲間と過ごす1年間は、学校や企業内では得難い経験ができます。

今後の展開

- オンラインと対面形式を組み合わせ、双方の良さを取り入れて年6回のイベントを実施します。
- 修了後もコミュニティ活動や作品発表を支援します。また、SecHack365アシスタントとしての活躍も期待されています。

関連リンク

- SecHack365開催概要2022
- SecHack365イベントレポート
- 修了生の作品一覧

【お問合せ先】 サイバーセキュリティ研究所 ナショナルサイバートレーニングセンター
サイバートレーニング研究室/事業推進室
Mail : sechack365@ml.nict.go.jp

NICTオープンハウス2022